

建交労

のとうきょう

建交労東京都本部機関紙

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)



【2020年1月書記局撮影】

明けましておめでとうございませう。

昨年は、大型台風や局地的大雨による河川の氾濫、土砂崩れ、地震などが相次ぎ、日本が災害列島であることを思い知らされました。犠牲となった方にはお悔やみを、被災された方にはお見舞いを申し上げます。

6434名が死亡した阪神淡路大震災から25年が経過しました。国は個人財産の補償は行わないとの方針でしたが、国民の運動の結果まだまだ不十分ですが、一定の支援金が支給されるようになりました。しかし、阪神淡路の被災者には遡ることなく、25年たった今でも震災復興住宅から立ち退きを迫られている高齢者や、再建した自宅のダブルローンに苦しんでいる方がいます。返済を要する災害支援金の返済が滞るケースが少なくありません。復興予算の配分も、空港・港湾、高速道路などに手厚く振り向けられたのが解ります。被災者の生活と生業の再建に重点を置くべきです。微力ながら支援をするにと

に、国や地方自治体に対して最大の援助を求めます。暮らしの面でも、国民の反対を押し切って消費税が10%に増税されました。

二人以上の勤労者世帯の実収入は、前年同月比でマイナス0.5%、消費支出はマイナス5.2%とかがりが見えています。消費動向指数は4カ月連続悪化、日銀短観は6年9か月ぶりに悪化に転じました。企業倒産は11年ぶりに増加に転じ、8383件負債総額1兆4232億3800万円となっています。第二次安倍内閣の期間と比較してみると、大企業の内部留保は12年の321.3兆円から19年の456.1兆円へと1.42倍に、賃金は561.9万円から584.9万円へと1.04倍にしかかっていません。雇用者数は5161万人から5663万人へと約1割502万人増えました。内訳をみるとおよそ7割が非正規労働者ですし、ほぼ半分が65歳以上の高齢者です。税収は43.9兆円から63.5兆円へと1.45倍に増えました。法人税は1.2倍、所得税は1.4倍、消費税は10.4兆円から21.7兆円へと2倍以上に増えています。主として庶民の懐から吸い上げる仕組みとなっています。もはや災害級の経済政策だと言わざるを得ません。外交問題でも、

問題は山積みです。国会が閉会したとたんアメリカの要求に従って、中東への自衛隊の派遣を閣議決定しました。トランプ大統領はイラン軍司令官を空爆で殺害しました。日本は派遣を撤回し、トランプ大統領にイラン核合意に復帰するよう説得すべきですが、できません。

中国に対しては、国賓での招待が決まっているからか、香港の問題でも、少数民族の問題でも一言も言うことができません。ロシアに対しては、領土問題でいきなり2島返還論を打ち出したものの、相手にされず、手詰まり状態となっています。閣僚ふたりが相次いで辞任し、「桜を見る会」名簿が規則に違反して処分されたことも明らかになりました。カジノを中心としたリゾート開発では、担当副大臣がいろいろを盛り取ったとして、再逮捕されています。

都合の悪い文書は隠し、ウソの答弁をし、挙句の果てには廃棄をしようというやり口は、まさに災害級の悪政です。国民の怒りを正面からぶつけて、安倍内閣を打倒しようではありませんか。2020年が国民にとって良い年となるよう、20春闘で要求を前進させ、組合員を増やし、国民的運動に全力をあげる決意です。執行委員長 松田 隆浩

建交労東京都本部 2020新年旗びらき開催!!



約60名の仲間が参加しました!



わりかん歌う会さんによるパフォーマンス



天空しなと屋さんによるYOSAKOIパフォーマンス



福引当選おめでとうございます!



1等賞は松坂牛!



福引は全部で37品ありました!



福引当選おめでとうございます!!

1月11日(土)、東京トラック健保会館にて東京都本部2020年新春旗びらきが開催され、約60名の仲間が参加しました。松田隆浩執行委員長の主催者挨拶から始まり、来賓の東京地評井澤智事務局長、建設首都圏共闘会議上間正央事務局長、首都圏交運共闘会議舞弓義隆事務局長、建設政策研究所松丸和夫副理事長、日本共産党戸谷英津子都議会議員、中央本部福富保名書記次長より、それぞれ激励の挨拶を頂きました。

今年の催し物は、よさこいチーム天空しなと屋「しん」「茜丸」さんの2チームによる演舞3曲が披露され、大変迫力あるステージとなりました。争議団紹介では、バス関連支部京王新労組より、これまで争われてきた賃金昇格差別やバス運転手としての地位確認裁判の他に、再雇用についての争いが紹介されました。

バス運転手の不足により、連合労組の組合員は70歳までバス運転手として再雇用されています。しかし、建交労の組合員は60歳を迎えてもバス運転手として雇用継続されず、車両清掃業務に従事させられる上65歳で雇止めという差別を受けています。団体交渉では、65歳を迎えた佐々木仁委員長について、改めてバス運転手としての雇用を求めると共に、引き続き車両清掃員としての雇用、または関連会社での再雇用の検討を要求しました。会社は雇止めへの回答を変えなかったため、現在東京労働委員会に実効確保

の申し立てを行っています。新春福引抽選会では、1等賞の松坂牛をはじめ、赤白ワインセット、高級日本酒、商品券など様々な景品が目白押しでした。今年には番外編として、組合員の方よりブランドバック・財布等6点を提供頂き、例年以上に豪華な景品となりました。オープニング、フィナーレは、わりかん歌う会さんによる演奏で、参加者一同にて合唱し団結を深めました。

20春闘は、総がかり実行委員会提起の新たな憲法署名運動を成功させ、安倍政権退陣と憲法改悪を阻止するたまたかに結集しましょう。また、人手不足解消のため、賃金闘争を軸に有給5日間の完全取得、65歳定

年制確立など職場改善要求を大いに前進させることなど、共に奮闘しようではありませんか。春闘勝利に向け団結してがんばろう!

【書記長 遠藤 晃】

組合掲示板

- 1月29日(水) 19時~20国民春闘総決起集会/なかのゼロホール(JR中野駅)
- 2月 2日(日) 10時~第25回都本部委員会/東京トラック健保会館(市ヶ谷駅)
- 2月11日(火) 10時~京王電鉄バス本社前宣伝行動/(JR武蔵野線北府中駅)
- 2月15日(土) 13時~東京春闘共闘2・15ディーセントワークデーデモ/渋谷勤労福祉会館
- 2月17日(月) 11時~京王新労組中労委・不当命令取り消し裁判/東京地裁631号
- 2月17日(月) 18時半~東京春闘共闘地域総行動スタート宣伝/新宿駅西口
- 2月19日(水) 13時~建設労働者の未来ひろく大集会(仮称)/ニッショーホール
- 3月 5日(木) 建交労中央行動

